

岐阜市における市民の公園観に関する分析

岐阜大学 学生員 ○古田壮志
岐阜大学 正会員 田中尚人
岐阜大学 正会員 秋山孝正

1. はじめに

本研究では、都市内の公園において適切なアメニティを提供することを目指す。そのために、明治期以来現代までの公園整備の記録を基に、景観、世論などの変遷を調査し、利用実態や各時代における市民の公園観を分析した。

2. 岐阜市の公園整備の歴史

本章では社会状況、岐阜市の動向などをあわせて明治以降岐阜市に公園が整備されたのをきっかけに、いくつもの公園が現在までに整備されてきた過程を整備年代、公園内の施設の変遷、設置状況等の視点から分析を行い公園の特徴を考察した。ここでは公園の変遷を追う上で重要となる時代ごとの特徴により時代を5つに分けた(表-1に適切な形で時代区分を表記)。時代区分の設定については公園施設の変化、市民側の公園に関する要望など時代の変化点に着目し、各期の出来事から特徴を分析した。

3. 市民の公園観に関する分析

(1)各時代における市民の公園観に関する分析

①第一期(公園開設期)(1873年~1889年)

当時の新聞によると「それまでの閉鎖的な日本庭園とは対照的に多くの人が集まり、違う文化が入ってきて欧米型の公園として「散歩・遊歩」の

風潮を生み出し」新たな文化を移入した時期と考えられる。

②第二期(拡張整備期)(1889年~1929年)

1888年(明治21年頃)に整備された公園も「その後改修をなさざる為、狐狸の巣と思われる有様」1)となってしまった。そこで再整備を行い名和昆虫博物館や三重塔などの施設を増やし賑わいを取り戻そうとした。

図-1から整備が行き届いた岐阜公園には人の賑わう姿がみられ、憩いの場として機能していることが伺える。

③第三期(系統的整備期)(1929年~1945年)

都市計画法により都市計画公園7ヶ所が決定し、系統的に公園がそれぞれの目的に応じて整備された時期であった。図-2は1936年(昭和11年)に岐阜公園で開催された躍進大日本博覧会の様子を表わした一枚であり、これより岐阜公園は岐阜市の中心部におけるイベント会場としての性格を有していたことが分かる。図-3にみられるように子どもたちが遊ぶことに特化した美江寺公園など目的別の公園整備が行われた。

④第四期(施設整備期)(1945年~1970年頃)

「岐阜公園を中心にした管理費や金公園、天満公園など中心部公園の整備でいっぱい、新設費用は含まれない」7)との記事からもわかるように、

表-1 岐阜市の公園整備に関する年表(参考文献1)2)3)を基に筆者作成) ()内は各年号の年代を示す

Table with columns for years (1870-2000) and rows for different categories of park development (e.g., public parks, urban parks, etc.). The table contains detailed entries for various parks and their establishment dates, such as '全園格別改正 (73)', '岐阜公園開設 (77)', '岐阜公園開園式 (88)', etc.

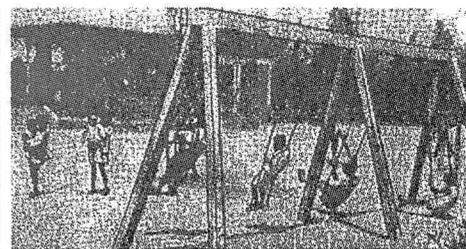
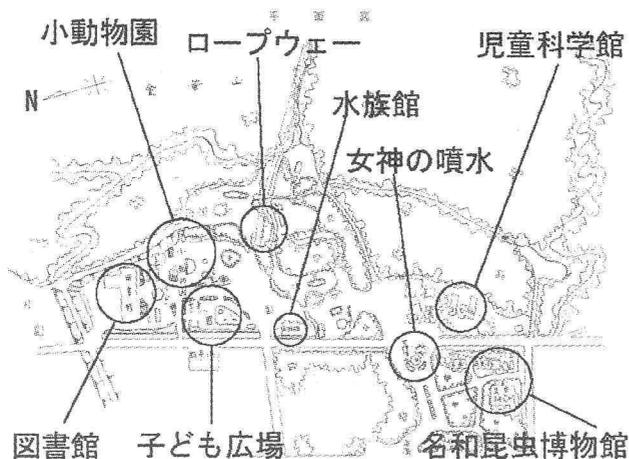
図-1 岐阜公園の様子(1927年頃)⁵⁾図-2 躍進大日本博覧会の様子(1936年)⁵⁾図-3 当時の美江寺公園(1932年)⁵⁾

図-4 岐阜公園平面図(1965年頃)

大公園に重点が置かれ、市民に身近な児童公園などの整備がおろそかになったことが分かった。

⑤第五期(現代) (1970年頃～)

モータリゼーションに伴い人々が近くの公園に足を運ばなくなり、オイルショックの影響によって価値観は多様化し、市民は様々なアメニティを公園に求めるようになったと考えられる。公園整備には市民のため、観光、歴史、緑など様々なサービスが求められた時期であった。

(2)整備目的と施設配置に関する分析

図-4は昭和40年代の岐阜公園整備図面であり、「小動物園や水族館などの施設が混在しており、金沢市の兼六園や名古屋市の東山公園に比べ特色に乏しかった」⁴⁾との記述から、公園のテーマ、整備方針が定まっていなかった時代であったことが分かる。

図-5は現在の岐阜公園の平面図である。今後は「歴史公園」をテーマに掲げて整備に力が入れられたことが分かる。図-4と図-5を比較すると動物園や科学館などの施設がなくなり、代わりに歴史博物館、信長の居城跡地など歴史的な施設が目立ち、岐阜公園整備のテーマが読み取れる整備である。

4. おわりに

本研究では、岐阜市の明治期以降の新聞資料や写

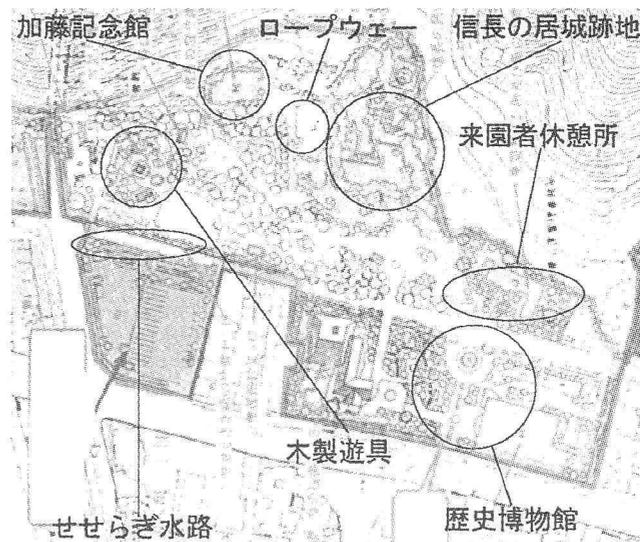


図-5 岐阜公園平面図(現代)

真、整備図面などを用いて分析を行った。本研究の成果を以下に示す。

- ① 年表を作成し、岐阜市全体の公園整備に5つの特徴的な時代区分を見出した。
- ② それぞれの時代において市民の公園観が変化していることが分かった。
- ③ 公園整備の主題は時代により変化していくことが分かった。

今後は、さらに時代ごとに計画者の意図を図面などから読み取り、空間整備の実態を調査する。市民の公園観と計画者の意図とを対比させ考察し、各時代において公園に望まれたアメニティについて考えたい。

【参考文献】

- 1) 岐阜県：岐阜県史通史編近代(下), pp.1025, 1972. 3.31
- 2) 岐阜市：岐阜市史通史編近代, 1981. 3.31
- 3) 岐阜市都市建設部公園整備室：岐阜市の公園緑地, 2004
- 4) 中日新聞. 1984. 3.3
- 5) 岐阜市歴史博物館：館蔵品図録「絵はがき」, 1999. 2.26
- 6) 大阪毎日新聞. 1932. 7.19
- 7) 中部日本新聞. 1959. 8.4